

第2回

北辺の旧「日本」樺太 サハリンへの旅

文豪たち(チェーホフ・宮沢賢治・野口雨情)の足跡と
北の「ひめゆり」を訪ねて

САХАЛИН

2019/8/9(金)~8/13(土) ¥200,000 ※ 4泊5日

※日本ユーラシア協会会員の方は上記料金から
15,000円引きになります。



去年に引き続き今年もサハリン(旧樺太)コースを設定しました。
日露戦争後のポーツマス条約によって、北緯50度以南が日本領上となりました。
戦前の地図では、日本領上として赤く示されていました。
わずか40年の歴史しかない「樺太」ですが、そこは日口の文豪が訪れた地でした。
日本統治時代の建造物や街並、鉄道も姿をそのまま残している貴重な地です。
また、戦争末期には住民たちがソ連軍との戦闘に巻き込まれて、多数が犠牲になった
悲劇の地でもあります。特に、真岡郵便局の女性交換手が追いつめられて自決したことは、
北の「ひめゆり」として有名です。今回の旅行では、それらの地を巡っていきます。

旅行説明会

6月22日(土)
午後2時
GS プラザ桜木町
302号室
横浜市中区花咲町
1-46-1
市営地下鉄桜木町
駅から南2A出口を
出てすぐ

企画

第2回 北辺の旧「日本」樺太・サハリンへの旅

実行委員会 (NPO法人神奈川県日本ユーラシア協会内)

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町3-9 横浜平和と労働会館1階

TEL/FAX: 045-201-3714 (受付 12:00-17:00 日曜・祝日休み)

E-Mail: eurask2@hotmail.co.jp Web: <http://www.kanagawa-eurasia.org/>

お申し込み方法

- ① 上記実行委員会へご連絡ください。お申し込み書類一式をお送りします。
- ② 「旅行申込書」のご提出と「お申し込み金(5万円)」のお支払いをお願いします。2点が揃った時点で正式なお申し込みとして受付いたします。
- ③ 最少催行人員に達し次第、催行決定の通知をいたします。

お問い合わせ・お申し込み：
ユーラスツアーズ
(株式会社ユーラストラベル)
企画・実施：
株式会社タビーズ
(連絡先は裏面に記載)

★申込締切
7/16(火)

プズモーリエの鳥居



サハリン州郷土史博物館(旧:樺太庁博物館)



第2回 北辺の旧「日本」樺太・サハリンへの旅

【スケジュール】

2019年8月9日(金)～8月13日(火) 4泊5日

日付	旅程
8/9 (金)	16:50 成田よりオーロラ航空直行便 (HZ4543) でユジノサハリンスクへ。 21:05 (現地時間) ユジノサハリンスク着後、専用車で日本語ガイドとともにホテルへ。 ユジノサハリンスク メガ・パレスまたは同等クラスホテル泊 (機○、昼×、夕×)
8/10 (土)	午前、乗り合いバスでユジノサハリンスク (旧：豊原) 市内観光。 (郷土博物館・チェーホフ記念文学館・サハリン州歴史博物館) 昼食後、乗り合いバスでコルサコフへ。北海道拓殖銀行跡や博物館を見学。ペンギンバーで夕食兼歓迎会 ピチャーチ・ウゴロフ駅から 19:59 発 6015 列車でユジノサハリンスクへ戻ります。(21:17 着) ユジノサハリンスク メガ・パレスまたは同等クラスホテル泊 (朝○、昼○、夕○)
8/11 (日)	終日、宮沢賢治の足跡を専用車でたどります。 ドリンスク (落合)、スタロドブスコエ (栄浜)、ブズモーリエ (白浦) などを巡ります。 ユジノサハリンスク メガ・パレスまたは同等クラスホテル泊 (朝○、昼○、夕○)
8/12 (月)	終日、ホルムスク (真岡) の観光。 ホルムスク峠 (熊笹峠) に立つロシア軍戦勝記念碑、ホルムスク市内真岡郵便局跡、旧真岡市民の追悼記念碑などを巡ります。 ユジノサハリンスク メガ・パレスまたは同等クラスホテル泊 (朝○、昼○、夕○)
8/13 (火)	午前、シティモールでショッピングの後、空港へ。 14:15 ユジノサハリンスクよりオーロラ航空 HZ4542 便で成田へ。14:35 (日本時間) 成田着。 成田空港で解散。(朝○、機○)

※括弧内は食事の表示。○=食事付、×=食事なし、朝=朝食、昼=昼食、夕=夕食、機=機内食。
※航空機の便はご希望や集客状況に応じて変更される場合、2便に分かれる場合があります。

■ ロシア渡航に必要な書類

- 1) 旅券・パスポート (残存有効期限がロシア入国日 (8月9日) から6ヶ月以上必要)
- 2) 顔写真1枚 (縦4.5cm × 横3.5cm)
顔の縦の長さ 3cm 以上
*カラーのみ。白黒不可
スナップ写真不可
- 3) ロシア査証申請書1通

■ キャンセル料規定

お客様の都合により旅行を取り消される場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
お取り消しのご連絡は、平日の12時～17時に旅行実行委員会 (NPO法人神奈川日本ユーラシア協会) まで、お電話、FAX、Eメールにてお願いします。ご連絡が17時を過ぎた場合、また祝日の場合は、翌日または翌週のお取り扱いとなりますのでご注意ください。

- 旅行実施決定後、
- ◆6月30日(日)から7月19日(金)までに取消した場合：旅行代金の10%
 - ◆7月20日(日)～7月26日(金)：同15%
 - ◆7月27日(土)～8月6日(火)：同20%
 - ◆8月7日(水)：同30%
 - ◆8月8日(木)：同50%
 - ◆8月9日(金)以降に取消した場合：同100%

■ ご旅行代金に含まれるもの

- 1) 宿泊費 ユジノサハリンスク メガ・パレスまたは同等クラスホテルを利用
- 2) 査証取得代行手数料
- 3) 航空運賃 成田 ⇄ ユジノサハリンスク往復レギュラー便を利用
- 4) 車輻借上費 日程表中の送迎 空港 ⇄ ホテル
- 5) 食費 朝食4回、昼食3回、夕食3回 (機内食は含まず)
- 6) 観光費 日程表中に含まれる観光プログラム実施に要する費用

■ ご旅行代金に含まれないもの

- 1) 成田空港施設使用料 2,610円
- 2) 国際観光旅客税 1,000円
- 3) 成田空港までの日本国内移動費用、前泊代金
- 4) ホテル一人部屋追加料金 (15,000円=4泊分)
- 5) 通信費、お土産代など個人に帰るもの
- 6) ロシア観光査証料実費 4,000円 (1週間申請) (指定日までに手続き完了の場合は全額免除)

■ 最少催行人数 6名、募集 15名

■ サハリン旅行の見どころ ■

● ユジノサハリンスク (豊原)

サハリン最大の町は基盤目に計画され、札幌と似ています。
旧北海道拓殖銀行などの日本時代に建てられた建築物も残存しています。

● サハリン州郷土史博物館 (旧：樺太庁博物館)

サハリンを象徴する代表的な建築物です。建築者の貝塚良雄(1900-1974)は神奈川県横浜市の出身。
内部には日本領時代を含むサハリンの歴史に関するものが数多く展示されています。

● スタロドブスコエ (栄浜)

宮沢賢治は鉄道で行ける当時日本北限のこの町を目指してやってきました。
「琥珀海岸」では琥珀を拾えるかもしれません。

● ブズモーリエ (白浦)

皇紀2600年記念を祝して建てられた鳥居がそのままの形で残っています。
花咲ガニを売る屋台も並ぶことがあります。

● ホルムスク (真岡)

「みなさん、これが最後です。さようなら、さようなら…」の言葉とともに散った悲しい9人の乙女の物語の舞台。郵便局跡地は今でも郵便局。
本土との連絡船で栄えるこの地でも、サハリンの「今」に触れられるでしょう。

【企画】

北辺の旧「日本」樺太・サハリンへの旅 実行委員会
(NPO法人神奈川日本ユーラシア協会内)
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町3-9
横浜平和と労働会館1階
Tel/Fax: 045-201-3714 (受付 12:00-17:00 日曜・祝日休み)
E-Mail: eurask2@hotmail.co.jp
Web: http://www.geocities.jp/eurask/

【お問い合わせ・お申し込み】ユーラスツアーズ

(株式会社ユーラストラベル 東京都知事登録旅行業第3-6973)
〒108-0014 東京都港区芝5-13-18 いちご三田ビル9階
TEL 03-6453-6633 FAX 03-6453-6630
総合旅行業取扱管理者 滝澤泰斗 y.takizawa@euras.co.jp

【企画・実施】株式会社タビーズ

観光庁長官登録旅行業者 1906号 JATA正会員
〒108-0014 東京都港区芝5-13-18 いちご三田ビル9階

仮 申 し 込 み 書

氏名	読み	電話
住所	郵便番号	